

【高齢者等デマンド交通】
協 議 書

協議第 1 号

高齢者等デマンド交通「ほほえみ」における、ロシアのウクライナ侵攻による避難民の支援について

■変更内容

平成26年4月1日から運行している、高齢者等デマンド交通「ほほえみ」について、新たに「ロシアのウクライナ侵攻による避難民」を対象者として加える。期間は、ロシアのウクライナ侵攻による避難が終了するまでの当分の間とする。

「対象者」について

変更前

- (1) 町内在住の65歳以上の人※1人で乗り降りが可能な人
ただし、利用者1人につき1人まで付添者が同乗することができる。
- (2) 母子健康手帳の交付を受けている者であって、妊娠中のもの
- (3) 小学生（5年生又は6年生に限る。）又は中学生のうち、保護者の送迎がないことにより自力で教育施設に通うこと
- (4) 小学校就学の始期に達するまでの者
ただし、利用者である保護者が同伴している場合に限る。

変更後

- (5) ロシアのウクライナ侵攻による避難民

■変更理由

ロシアのウクライナ侵攻による避難民が、町内に在住した場合、日常生活の支援を図るため。

■変更予定日

本会議承認後即時

【高齢者等デマンド交通】
報 告 書

報告第1号

高齢者等デマンド交通「ほほえみ」における、ロシアのウクライナ侵攻による避難民の支援について

■実施概要

ロシアのウクライナ侵攻による避難民の支援を行うため、避難民が「ほほえみ」を利用した場合、運賃負担をなくし、町がその運賃を負担する。

■実施予定日

本会議報告後即時

付属資料

R4. 3. 18 大泉町・千代田町地域公共交通会議

大泉町高齢者等デマンド交通「ほほえみ」の概要について

1. 運行区域 大泉町全域、群馬県立がんセンター（太田市）、堀江病院（太田市）
2. サービス方式 路線を定めず電話による利用者の事前予約に応じて乗合運行を行う。
3. 対象者
 - ・町内在住の65歳以上の人（一人で乗り降りが可能な人）
 - ・妊婦
 - ・小学生（5年生又は6年生に限る。）又は中学生のうち、保護者の送迎がないことにより自力で教育施設に通うこと
 - ・未就学児（上記対象者が同伴している場合に限る）
 - ・ロシアのウクライナ侵攻による避難民
4. 運賃

町内の移動	300円
町内と町外の移動	500円
※障害者割引－運賃の半額	
※未就学児－無料	
※中学生以下－100円	
※ <u>ロシアのウクライナ侵攻による避難民が利用した場合は町負担</u>	
5. 予約受付 乗車の1週間前から当日利用希望時刻の1時間前まで
6. 年度末登録者数及び利用者数 *平成25年度は事前登録のみ受付。

	年度末登録者数	利用者数	一日平均利用者数
平成25年度	596人	—	—
平成26年度	782人	2,333人	9.6人
平成27年度	878人	2,864人	11.8人
平成28年度	988人	2,815人	11.6人
平成29年度	1,093人	2,926人	12.0人
平成30年度	1,077人	3,982人	16.3人
令和元年度	1,174人	4,130人	17.2人
令和2年度	1,309人	4,049人	16.6人
令和3年度 2月末現在	1,418人	3,876人	16.1人

7. 定員 9名／両（運転者除く）*2両所有

8. 経緯

- 平成26年4月より、高齢者デマンド交通「ほほえみ」の運行を開始。
- 平成27年4月より、予約受付時間を「一週間前から前日まで」を「一週間前から当日利用希望時刻1時間前まで」へ変更。
- 平成28年4月より、付添者の同乗を可能とする。
- 平成29年4月より、10%プレミアム付き利用回数券を販売開始。
- 平成31年4月より、1年間の試行運行として、利用対象者に「母子健康手帳の交付を受けている者であって、妊娠中のもの」及び「小学校就学の始期に達するまでの者」を追加。
- 令和2年4月より、利用対象者に「町長が認めた施設に通う小学生（5年生以上に限る）及び中学生」を追加して運行。また、平成31年4月より利用対象となった者について、試行運行を継続。
- 令和3年4月より自宅から利用できるようドア・ツー・ドア運行を開始。
- 会議承認後、利用対象者にロシアのウクライナ侵攻による避難民を追加。